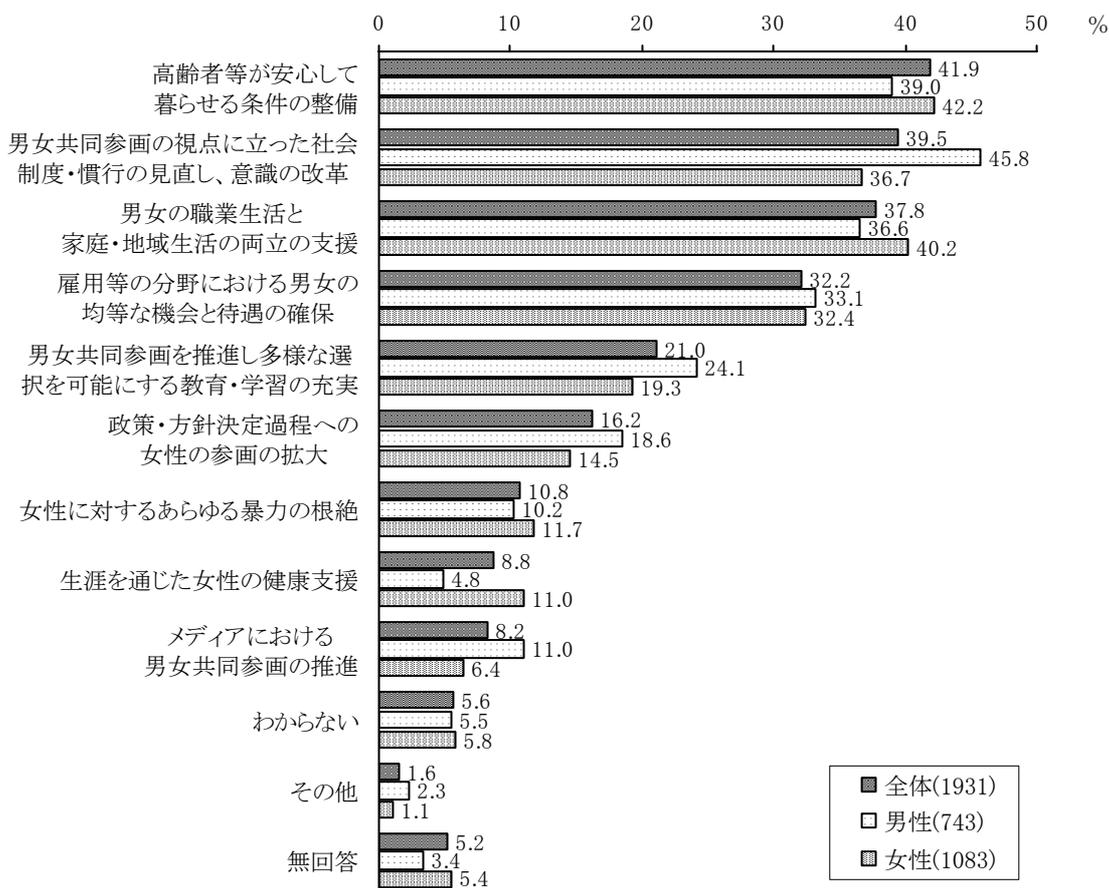


市の男女共同参画の推進に関する施策について

問20 男女共同参画社会実現のために市が力を入れていくべきこと

問20 さいたま市では男女共同参画社会の実現をめざし、さまざまな施策を実施しています。あなたは、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（は3つまで）

図表 24 - 1 男女共同参画社会実現のために市が力を入れていくべきこと



全体傾向

多く回答された項目から順にみると、「高齢者等が安心して暮らせる条件の整備」(41.9%)とともに、「男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革」(39.5%)や、「男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」(37.8%)、「雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保」(32.2%)が挙げられています(図表 24 - 1)。

男女別の傾向

男性が女性を上回る項目は、「男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革」で、男性が9ポイント上回っています(図表 24 - 1)。

男女別の年代別の傾向

男女ともに20代、30代、40代では、「男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」が40%以上となっており、60代と70代以上の男女では「高齢者等が安心して暮らせる条件の整備」が60%前後となっており、それぞれ他の年代に比べて多くなっています（図表24-2）。

図表24-2 男女共同参画社会実現のために市が力を入れていくべきこと（男女別の年代別）

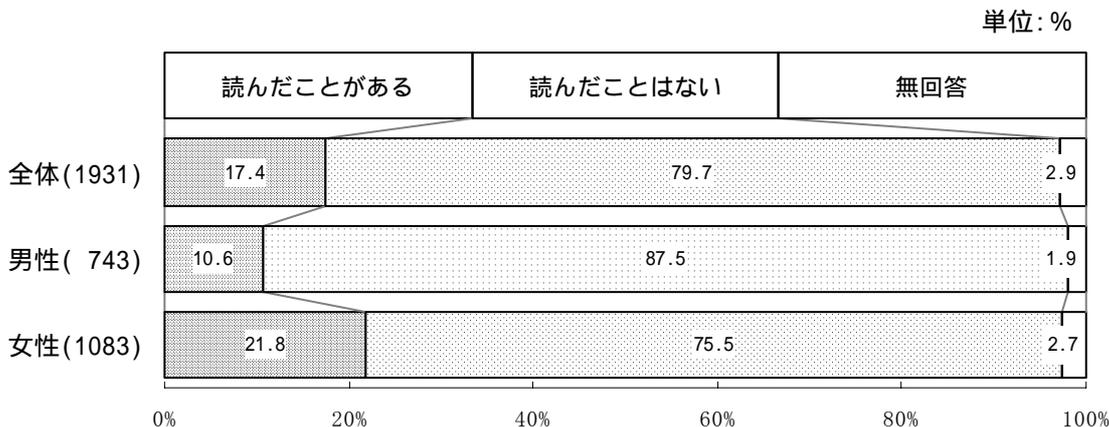
単位：%

	高齢者等が安心して暮らせる条件の整備	男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革	男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援	男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の機会と待遇の確保	雇用等の分野における男女の均等な機会	男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実	政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	女性に対するあらゆる暴力の根絶	生涯を通じた女性の健康支援	メディアにおける男女共同参画の推進	わからない	その他	無回答
全体 (1931)	41.9	39.5	37.8	32.2	21.0	16.2	10.8	8.8	8.2	5.6	1.6	5.2	
男性計 (743)	39.0	45.8	36.6	33.1	24.1	18.6	10.2	4.8	11.0	5.5	2.3	3.4	
男性 / 20代 (78)	24.4	46.2	44.9	26.9	21.8	23.1	15.4	1.3	5.1	3.8	9.0	5.1	
30代 (129)	24.0	35.7	51.9	35.7	25.6	10.1	10.9	8.5	8.5	5.4	2.3	0.8	
40代 (117)	27.4	52.1	45.3	34.2	18.8	25.6	11.1	6.0	9.4	5.1	-	0.9	
50代 (159)	35.8	50.3	35.2	32.1	32.1	15.7	6.9	1.3	16.4	6.3	2.5	5.0	
60代 (163)	58.3	50.3	27.0	32.5	22.7	17.2	6.7	4.9	13.5	4.9	-	3.7	
70代以上 (95)	56.8	35.8	17.9	36.8	20.0	25.3	15.8	7.4	8.4	7.4	3.2	5.3	
女性計 (1083)	42.2	36.7	40.2	32.4	19.3	14.5	11.7	11.0	6.4	5.8	1.1	5.4	
女性 / 20代 (146)	34.9	30.1	61.0	37.7	15.1	15.1	12.3	6.2	11.0	4.8	1.4	2.1	
30代 (234)	25.2	39.3	52.6	35.9	19.7	14.1	12.0	12.0	6.8	6.0	1.3	4.3	
40代 (198)	31.8	43.4	47.5	37.4	17.7	13.6	11.6	7.1	7.6	6.1	1.5	3.5	
50代 (201)	44.8	41.8	32.3	27.4	22.4	17.4	12.4	7.5	6.5	7.0	0.5	7.5	
60代 (201)	62.7	32.8	22.4	29.4	21.4	12.9	11.4	18.4	4.0	5.5	1.0	6.0	
70代以上 (100)	66.0	25.0	17.0	23.0	16.0	14.0	9.0	15.0	1.0	5.0	1.0	12.0	

問21 「さいたま市男女共同参画社会情報誌」を読んだ経験

問21 さいたま市男女共同参画社会情報誌「You&Me～夢～」についておうかがいします。さいたま市では、平成13年から男女共同参画社会情報誌を年に2回発行し、全世帯に配布しています。あなたは、これまでに男女共同参画社会情報誌「You&Me～夢～」を読んだことがありますか。(は1つ)

図表 25 - 1 「さいたま市男女共同参画社会情報誌」を読んだ経験



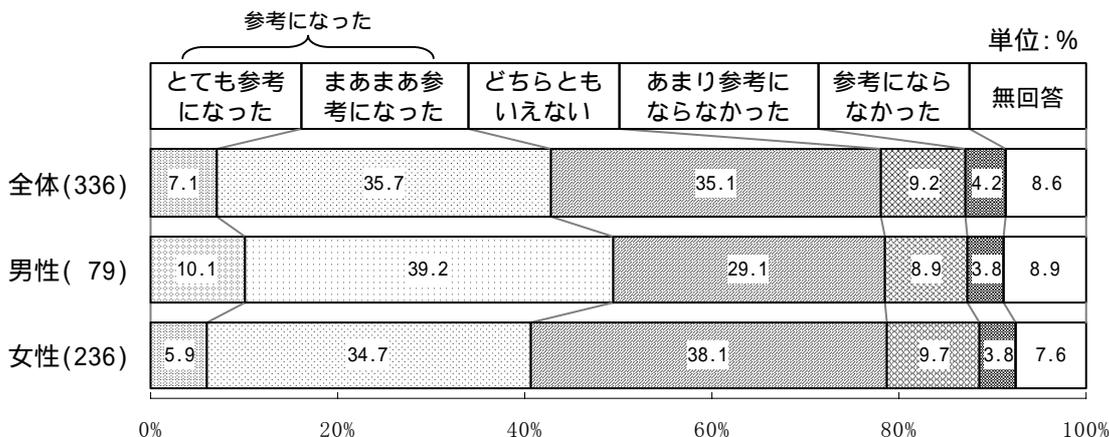
「読んだことがある」が17.4%となっています。

男女別にみると、「読んだことがある」人は、女性が男性を11ポイント上回っています(図表25-1)。

問21-1 「さいたま市男女共同参画社会情報誌」を読んだ感想

問21-1【問21で「1 読んだことがある」とお答えの方にうかがいます。】男女共同参画社会情報誌「You&Me～夢～」を読んだ感想はどうでしたか。(は1つ)

図表 25 - 2 「さいたま市男女共同参画社会情報誌」を読んだ感想



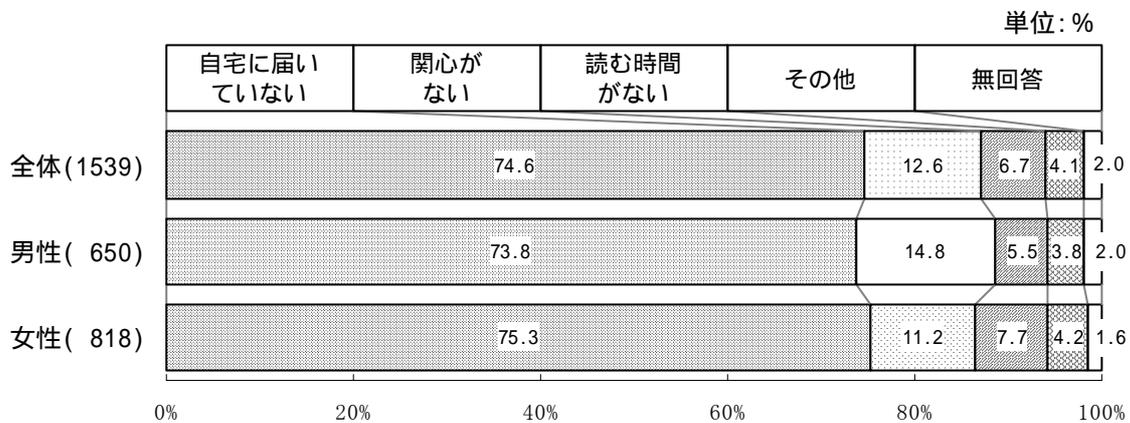
「読んだことがある」人のうち、「参考になった」(「とても参考になった」と「まあまあ参考になった」の合計)は42.8%で約半数の人が参考になったと答えています(図表25-2)。

問21 - 2 「さいたま市男女共同参画社会情報誌」を読んだことがない理由

問21 - 2 【問21で「2 読んだことはない」とお答えの方にはうかがいます。】

読んだことがない理由は何ですか。(は1つ)

図表 25 - 3 「さいたま市男女共同参画社会情報誌」を読んだことがない理由

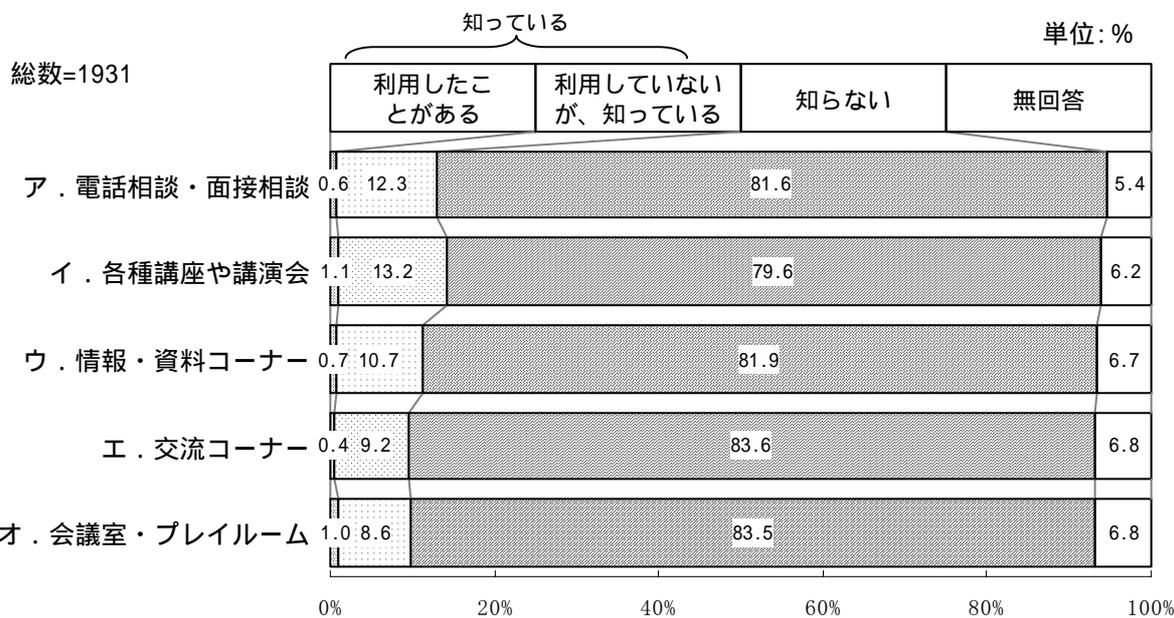


「読んだことがない」人のうち、「自宅に届いていない(届いていたかもしれないが気がつかなかった)」は74.6%となっています(図表 25 - 3)。

問22 さいたま市男女共同参画推進センターの利用経験

問22 さいたま市には男女共同参画を推進するための拠点施設として、「さいたま市男女共同参画推進センター（パートナーシップさいたま）」があります。あなたは、この施設を利用したことがありますか。（それぞれについて、あてはまるものに を1つ）

図表 26 - 1 さいたま市男女共同参画推進センターの利用経験



全体の傾向

さいたま市男女共同参画推進センターのそれぞれの機能について知っているかどうか、あるいは利用したことがあるかを聞いたところ、「知っている」（「利用したことがある」と「利用していないが、知っている」の合計）という回答が、10%前後となっています（図表 26 - 1）。

男女別の傾向

男女別にみると、センターのいずれの機能についても、女性が男性よりも「知っている」割合が高くなっています（図表 26 - 2）。

図表26 - 2 さいたま市男女共同参画推進センターの利用経験（男女別）

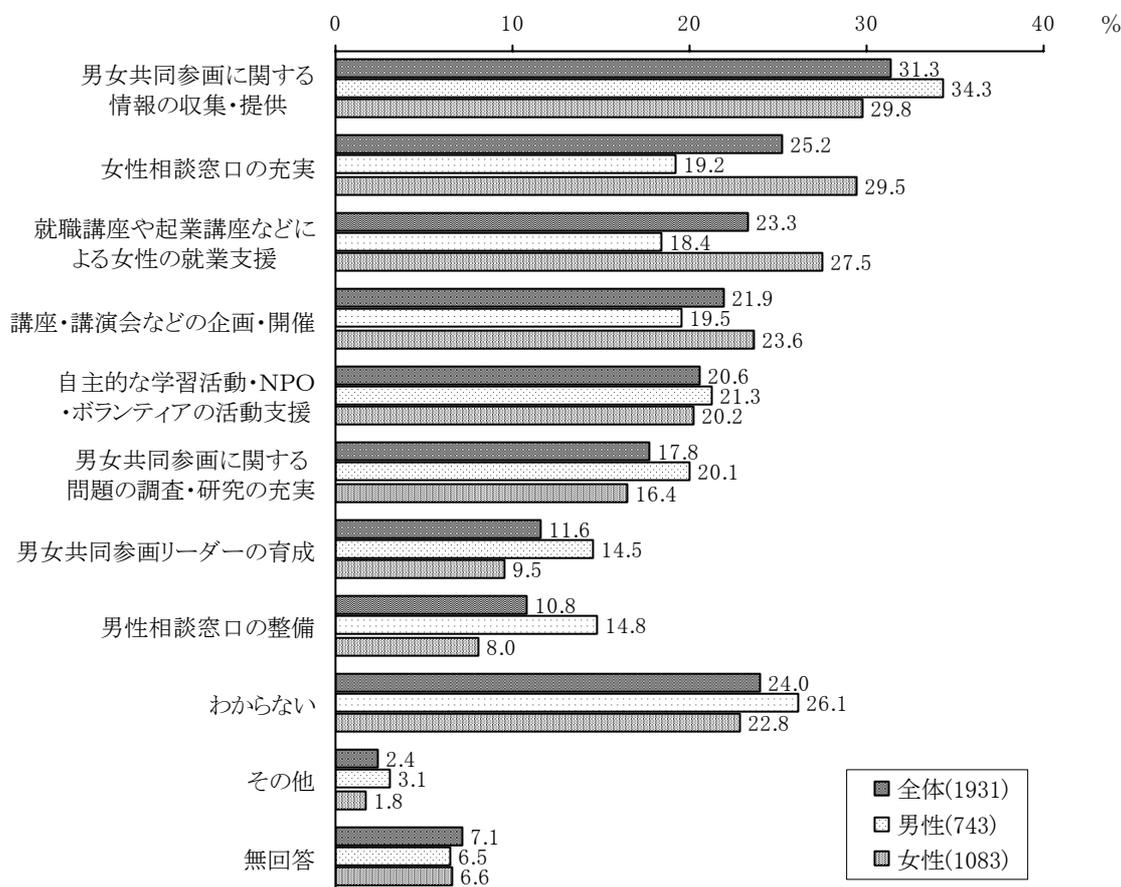
単位：%

項目	性別	知っている		知らない	無回答
		利用したことがある	利用していないが、知っている		
ア. 電話相談・面接相談	全体 (1931)	0.6	12.3	81.6	5.4
	男性計 (743)	0.3	7.8	88.0	3.9
	女性計 (1083)	0.8	15.2	79.0	4.9
イ. 各種講座や講演会	全体 (1931)	1.1	13.2	79.6	6.2
	男性計 (743)	0.4	8.6	86.4	4.6
	女性計 (1083)	1.6	15.9	77.2	5.4
ウ. 情報・資料コーナー	全体 (1931)	0.7	10.7	81.9	6.7
	男性計 (743)	0.1	7.7	87.6	4.6
	女性計 (1083)	0.9	12.7	80.2	6.1
エ. 交流コーナー	全体 (1931)	0.4	9.2	83.6	6.8
	男性計 (743)	-	6.7	88.3	5.0
	女性計 (1083)	0.5	10.9	82.5	6.1
オ. 会議室・ブレイルーム	全体 (1931)	1.0	8.6	83.5	6.8
	男性計 (743)	0.5	6.6	88.0	4.8
	女性計 (1083)	1.4	9.9	82.7	6.0

問23 さいたま市男女共同参画推進センターに期待すること

問23 あなたは、「男女共同参画推進センター（パートナーシップさいたま）」にどのような事業を期待しますか。（はいくつでも）

図表 27 - 1 さいたま市男女共同参画推進センターに期待すること



全体傾向

最も多かった項目は、「男女共同参画に関する情報の収集・提供」(31.3%)で、続いて「女性相談窓口の充実」(25.2%)や、「就職講座や起業講座などによる女性の就業支援」(23.3%)となっています。一方、「わからない」と回答した人は24.0%になっています(図表27-1)。

男女別の傾向

女性が男性を上回る項目は、「女性相談窓口の充実」と「就職講座や起業講座などによる女性の就業支援」で、それぞれ女性が10ポイント前後上回っています(図表27-1)。

第3章 - 市の男女共同参画の推進に関する施策について

男女別の年代別の傾向

男女ともに、年代が上がるほど「講座・講演会などの企画・開催」の要望が高く、反対に、年代が下がるほど「就職講座や起業講座などによる女性の就業支援」が望まれる傾向があります(図表27-2)。

図表27-2 さいたま市男女共同参画推進センターに期待すること(男女別の年代別)

単位：%

	男女共同参画に関する情報の収集・提供	女性相談窓口の充実	就職講座や起業講座などによる女性の就業支援	講座・講演会などの企画・開催	ランティアの活動支援	自主的な学習活動・NPO・ボランティアの活動支援	調査・研究の充実	男女共同参画に関する問題の調査・研究の充実	男女共同参画リーダーの育成	男性相談窓口の整備	わからない	その他	無回答
全体 (1931)	31.3	25.2	23.3	21.9	20.6	17.8	11.6	10.8	24.0	2.4	7.1		
男性計 (743)	34.3	19.2	18.4	19.5	21.3	20.1	14.5	14.8	26.1	3.1	6.5		
男性 / 20代 (78)	29.5	23.1	23.1	10.3	16.7	28.2	17.9	32.1	19.2	7.7	1.3		
30代 (129)	32.6	29.5	19.4	14.7	15.5	16.3	10.9	22.5	27.1	3.1	5.4		
40代 (117)	29.1	24.8	22.2	12.8	19.7	15.4	14.5	12.8	29.9	2.6	3.4		
50代 (159)	28.9	15.1	17.6	23.3	22.6	24.5	13.8	9.4	28.9	4.4	4.4		
60代 (163)	41.7	12.3	17.2	23.3	27.6	17.8	12.9	12.3	24.5	1.2	8.6		
70代以上 (95)	44.2	14.7	12.6	29.5	22.1	21.1	21.1	6.3	23.2	1.1	14.7		
女性計 (1083)	29.8	29.5	27.5	23.6	20.2	16.4	9.5	8.0	22.8	1.8	6.6		
女性 / 20代 (146)	23.3	34.9	34.2	15.8	16.4	16.4	7.5	17.8	25.3	1.4	4.1		
30代 (234)	28.6	35.9	32.1	19.7	15.8	17.1	8.5	10.3	23.1	1.3	3.0		
40代 (198)	31.8	31.8	30.8	25.3	13.6	15.2	9.1	6.6	20.2	3.0	3.5		
50代 (201)	31.8	26.4	31.8	29.9	29.9	19.9	10.4	6.0	19.4	2.5	6.0		
60代 (201)	32.8	20.9	14.4	26.4	27.4	15.9	9.5	3.0	24.9	1.5	10.4		
70代以上 (100)	29.0	25.0	17.0	23.0	16.0	12.0	14.0	6.0	27.0	-	18.0		